主な議案

3月定例会（要約して掲載しています）

単行議案

■市道路線の認定及び変更について

問　市道に認定することの意義は何か。

答　道路法に基づき、一般の交通の用に供する道路であることを認定し、道路管理者の許可を受けずに道路に工作物や施設を設け、継続的に道路を使用する不法占用の排除や通行の妨げとなる行為などの私権を制限することで通行の権利を守ることである。

問　民間開発により築造され帰属を受けた道路の認定基準はどのようか。

答　帰属を受けた道路は、市道認定基準に合致した場合に認定する。認定基準の概要は、道路幅員が４メートル以上であること、「道路構造令」及び「刈谷市道路構造に関する技術的基準を定める条例」の基準を満たしていること、起点・終点が道路法第３条に規定する道路に接続していることである。

条例議案

■刈谷市水道事業及び下水道事業審議会条例の制定について

問　条例制定の背景及び必要性は何か。

答　本市における課題の対応策を検討する上で、上下水道事業に関わる事項の審議または調査等を行う「市長の附属機関」を地方自治法によって設置していることを明確にし、今後の効率的な事業運営につなげていくためである。

問　県内における審議会条例の制定状況はどのようか。

答　令和５年４月１日時点で、水道事業は県内43事業体のうち、20事業体において、下水道事業は県内53事業体のうち、21事業体において制定されている。また、近隣の西三河地域８市の中では、豊田市や岡崎市、安城市など６市において制定されている。

問　審議会の委員にはどのような人を考えているか、また、審議会の役割はどのようか。

答　委員には、地方財政、上下水道などに関する専門的な知識を有する者のほか、公認会計士、消費者関係の団体や電気・ガス事業者などを予定している。また、役割としては、事業にかかる課題の整理やその解消に向けた事業運営の在り方を審議し、それを答申として取りまとめていただくことなどを考えている。

■公平委員会委員の選任について

令和６年３月31日で任期満了となるので、次の方を選任することに同意しました。（任期４年）

宮田（みやた）　幸泰（ゆきやす）　氏（１期目・寿町）

公平委員会とは・・・
地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するために置かれる機関です。

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、関係する分科会で審査しました。

３月21日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について各委員長から報告を受け、22日の本会議においていずれも原案のとおり可決しました。また、同日、体育館トイレ等改修事業の繰越しなどに関する令和５年度一般会計補正予算（第９号）が追加上程され、原案のとおり可決しました。

補正する額（一般会計）
20億7421万6千円

補正後の予算（一般会計）
691億6451万2千円

補正後の予算総額（全会計）
1049億7584万2千円

【主な事業】

産業立地促進基金積立事業

問　基金を積み立てる目的は何か。

答　依佐美工業団地の先行開発区域や野田町の二ツ池地区などにおける事業所等の建設により、今後、産業立地促進補助金の交付が一時的に集中することが見込まれることから、各年度の財政負担の平準化を図るための基金を設置している。令和７年度までに交付が見込まれる補助額を算定して積み立てるものである。

基金の積立てにより財政負担の平準化を図る

※市民の方等から貴重な御寄附を頂きました。補正予算に計上し活用させていただきます。

・高齢者福祉施設事業費寄附金　**20万円**
・心身障害者福祉事業費寄附金　**5万円**
・児童福祉事業費寄附金　**78万5千円**
・公園事業費寄附金　**82万5千円**
・総務管理事業費寄附金　**180万3千円**
・母子衛生事業費寄附金　**30万8千円**

陳情の結果

今回市民の皆さんから提出された陳情６件は、関係する委員会で審査した結果、１件が採択、５件が不採択となりました。採択された陳情に伴う意見書は、本会議最終日に議員提出議案として追加上程され、採決の結果、賛成少数により、原案否決となりました。

【採択】

▼「現行の健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める陳情

【不採択】

▼ゴミステーションの指定回収袋掛け用フック改修の陳情

▼教育委員会が生徒に本当の「三種の神器」を教えることを求める陳情

▼教育委員会のホームページに、請願書は本文だけでなくその附属文書も併せて全体を、会議録に掲載することを求める陳情

▼教育委員会定例会の会議録を容易に見られるようにホームページを改善することを求める陳情

▼教育委員会が取扱いを拒否して、審議に付さなかった請願書を教育委員会に再審議を求める陳情

委員会の動き

委員会では、議案、請願、陳情の審査のほか、主に次のことについて、質問などがありました。

企画総務委員会

消防団員の確保

問　本市の消防団員数及び女性消防団員数は。

答　令和６年２月末時点で消防団員は３３３人、女性消防団員は12人となっている。

問　団員数が年々減少しており、地域防災力の低下が懸念される。団員確保への市の考えは。

答　今年度、かりまるへの団員募集のラッピングや市役所１階に全国女性消防操法大会の写真等を設置したコーナーを設けるなどＰＲを行った。啓発活動を推進するとともに全国の取組事例を参考に団員確保に努める。

その他「刈谷市への御意見・お問合せ」の質問がありました。

建設委員会

刈谷市地域公共交通計画

問　中部と南部エリアの地域路線はデマンド交通と支線バス路線の併用型なのか。

答　中部と南部エリアは鉄道やバスのカバー率が高く、地域路線としては地域と幹線交通を結ぶ支線バス路線が適していると考える。

問　バスやデマンド交通と民間タクシーの共存はどのようか。

答　市内の地域特性を踏まえた上で適切な役割分担を図り、個々の機能が生かされていく仕組みが必要であると考える。

その他「ミササガパーク」「チョイソコかりや」などの質問がありました。

福祉産業委員会

第２次刈谷市自殺対策計画

問　第１次計画の成果と課題をどのように生かすのか。

答　第１次計画では、基本目標である自殺死亡率について目標達成には至らなかった等の課題を踏まえ、「子供・若者」「働く世代」「女性」を重点対象とした施策を推進していく。

問　相談窓口等の周知はどのように行っているのか。

答　リーフレット、ホームページ等で状況に応じた相談窓口を市民の方に周知している。

その他「刈谷市環境都市アクションプラン〔令和６年改定版〕について」などの質問がありました。

市民文教委員会

第３次刈谷市観光推進基本計画

問　観光の目指す最終目標は。

答　刈谷市観光推進基本計画は、本市の最上位計画である第８次刈谷市総合計画の目指す将来都市像を観光分野から実現するためのものである。市民をはじめ刈谷で働く人や活動する人、訪れる人など刈谷に関わる人がまちに誇りを持ち、生き生きと活動していることによって、まちの様々な価値が高まり、定住人口、流入人口などの増加につながると考えている。

その他「第２次刈谷市多文化共生推進計画」「５歳児健康診査」などの質問がありました。

議決結果一覧表

（※）…賛否が分かれたもの

・工事請負契約の額を変更する専決処分について　**了承**
・刈谷市土地開発公社事業計画等について　**了承**
・公平委員会委員の選任について　**同意**

【企画総務委員会関係・５議案】　**全て可決**
・刈谷市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正について
・刈谷市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について
・刈谷市職員の育児休業等に関する条例及び刈谷市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について
・職員の給与に関する条例の一部改正について
・刈谷市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

【福祉産業委員会関係・２議案】　**全て可決**
・刈谷市介護保険条例の一部改正について（※）
・刈谷市国民健康保険税条例の一部改正について（※）

【建設委員会関係・６議案】　**全て可決**
・市道路線の認定及び変更について
・刈谷市手数料条例の一部改正について
・企業職員の給与に関する条例の一部改正について
・刈谷市水道給水条例の一部改正について（※）
・刈谷市水道事業及び下水道事業審議会条例の制定について（※）
・刈谷市下水道事業の設置等に関する条例及び刈谷市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について

【市民文教委員会関係・３議案】　**全て可決**
・刈谷市青山斎園条例の一部改正について
・刈谷市子ども・子育て会議条例の一部改正について
・刈谷市図書館条例の一部改正について（※）

【予算審査特別委員会関係・12議案】　**全て可決**

（令和５年度補正予算）
・刈谷市一般会計補正予算（第８号）
・刈谷市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）
・刈谷市水道事業会計補正予算（第２号）
・刈谷市下水道事業会計補正予算（第３号）

（令和６年度予算）
・刈谷市一般会計予算（※）
・刈谷市刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計予算
・刈谷市国民健康保険特別会計予算（※）
・刈谷市後期高齢者医療特別会計予算（※）
・刈谷市介護保険特別会計予算（※）
・刈谷市水道事業会計予算
・刈谷市下水道事業会計予算

【請願・１件】　**不採択**
・市民館の敷地内禁煙を求める請願（※）

【追加上程・１件】　**可決**
・令和５年度刈谷市一般会計補正予算（第９号）

【議員提出議案・１議案】　**否決**
・現行の健康保険証の存続を求める意見書（※）

請願の提出方法についてはこちら↓

3月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。（○：賛成　×：反対　ー：欠席）

会派名及び議員名 ／ 議案名及び議決結果		自民クラブ										市民クラブ									清風クラブ				公明クラブ			無所属議員の会		日本共産党議員団	にじいろの会	参政党	日本維新の会	議長	副議長
		大山　実	葛原　祐季	加藤　幹樹	近藤　澄男	揚張　慎一	加藤　廣行	外山　鉱一	山崎　高晴	稲垣　雅弘	佐々木隆教	伊藤　愛恵	鈴木　定晴	深谷　英貴	中嶋　祥元	佐原　充恭	上田　昌哉	新海　真規	星野　雅春	武藤美智代	谷口　睦生	鈴木　絹男	蜂須賀信明	山本シモ子	城内　志津	森島　公祐	三田　真弥	鈴木　正人	松永　寿
刈谷市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	議長のため、採決に加わらない	○
刈谷市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○
刈谷市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○
刈谷市水道給水条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○
刈谷市水道事業及び下水道事業審議会条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○
刈谷市図書館条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○
令和６年度　刈谷市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○		○
令和６年度　刈谷市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○		○
令和６年度　刈谷市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○
令和６年度　刈谷市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○
市民館の敷地内禁煙を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×		×
現行の健康保険証の存続を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×		×